

ご支援のお願い

「水野たけお」は、各務原市の発展と市民の安心・安全のため、市政のチェックと提案を続けています。

機能する避難者カードの作成や、新那加駅周辺の安全性と利便性の向上、企業の人手不足の解消、市民の健康寿命延伸の取り組み、低山の魅力向上とドローンを活用した取組みなど様々な提案を行い、成果を出してきました。

また、地域においては交通安全立哨やあいさつ運動、寺子屋(紙芝居)の開催、ジョギング会の運営サポートなどを行い、特に地域の宝である子供たちの育ちを支援しています。

そして、自分に厳しく、無私の心とまっすぐな精神を鍛えるため、政経塾や倫理法人会などでリーダーとしての素養を学んでいます。

お一人でも多くのご友人・知人をご紹介します。

■大切にしたい「あいさつ運動」

コミュニケーションの基本はあいさつ。知らない人にあいさつしてはいけない社会ではなく、元気にあいさつするからこそ地域の目が生まれ、安心安全につながる。だからまずは私から。



■大切にしたい「青年会議所での経験」

40歳で卒業した各務原青年会議所では、「かかみがはら水上ミニSL」や「各務野わらしベキッズ」といった新規事業に挑戦し、明るい豊かなまちづくりに寄与しました。今はOB会員として関わっています。



<水野たけお後援会入会のご案内>

- この会は「水野たけお」の政治的・社会的・文化的活動を支援するとともに、会員相互の親睦をはかることを目的とします。
- この会は目的を達成するために講演会・研修会・会報の発行・その他必要な事業を行います。
- この会には、後援会長・その他若干名の役員を選出します。
- この会は、賛助金、寄付金で運営し、会費の徴収は行いません。

水野たけおプロフィール

生年月日 昭和50年6月10日(49歳)
住 所 各務原市那加前洞新町3-164-5

【経歴】

平成10年 朝日大学法学部法学科卒業
平成17年 民間企業勤務を経て衆議院議員 公設秘書
平成21年 各務原市議会議員選挙 **初当選**
平成25年 株式会社寺子屋モデル
寺子屋の先生認定講師
平成26年 寺子屋事業開催
平成27年 和の杜まなびやま・志塾まなびやま開設
平成29年 各務原市議会議員選挙 **2期目当選**
令和3年 各務原市議会議員選挙 **3期目当選**

【役職等】

公益社団法人各務原JC・OB会 2024年度役員
岐阜航空少年団 理事
一般社団法人林英臣政経塾 代表監事
政治団体はるか 副代表
東海こころざし勉強会 代表
前洞新町3ボランティアハウス 役員
交通安全協会 那加第三分会 役員
ランナーズサポート各務原 副代表

【好きな言葉】

至誠にして動かざる者は、未だこれ有らざるなり



▲ジョギングクラブの仲間と趣味で始めたランニングも本格的に。時々マラソン大会にも出場しています。



▼北アルプスで父を追悼。



◀野球やソフトボールのチームに所属しています。体力とガッツの政治家。

共に生きるまち
共につくる未来

水野
たけ
お

水野たけお後援会事務所

〒504-0021 各務原市那加前洞新町3-164-5
TEL・FAX: 058-371-0186
Email: mizuno_takeo@yahoo.co.jp
ブログ: <http://ameblo.jp/takeolog/>
Instagram・Facebookもご覧下さい→



入会はこちらから



水野たけお後援会
入会のしおり

討議資料

共に生きるまち 共につくる未来へ。 各務原市を「おもしろく、皆にやさしく、美しく」

世界の環境の変化、国内の人口減少・少子高齢化。我が国をとりまく環境は依然として不安をかかえる中にあります。更に、コロナウイルス禍は我々の生活を一変させ、価値観や生活に大きな変化をもたらしました。これからの各務原市は、新技術を取り入れた行財政改革を行いつつ、厳しい時代にあっても未来への投資をしっかりと行い、次世代に渡していかなければなりません。

目指すのは、日本人が日本に、各務原市民が各務原市に誇りを持ち、人々は国や地域の歴史を喜んで語り、子供や若者は夢を語り、現役世代はいきいきと働き、お年寄りが安心できる世の中。

「市民」から「志民」へ。国民・市民自らが国や地域のために何ができるかを考え行動できる自立した志民となり、お蔭様・お互い様といった感謝と互恵の精神で笑顔あふれる世の中「共に生きるまち」を目指します。

おもしろく

もっとワクワクできるまち

- ・豊かな自然や観光資源を、民間企業や市民アイデアで活かし、まちの魅力を向上させます。
- ・鉄道駅周辺の利便性・安全性を向上させ、空き家の有効活用を促進。便利で住みやすいまちづくり。
- ・いきいきと働ける各務原を目指し、がんばる産業・労働への支援を行います。
- ・生涯スポーツ、競技スポーツの推進とサポート。
- ・市の情報発信を強化します。

皆にやさしく

もっと誇りを持てるまち

- ・子供からお年寄り、障害のある方もない方も、ここに生きる動植物も。みんなにやさしい環境づくりを推進します。
- ・生活習慣病や認知症の予防医療を推進し、支援環境整備します。
- ・子育て支援を充実します。
- ・アプリの活用など、自治会の負担を減らします。
- ・災害への備えを強化。流域治水の考え方で、地域が一体となった取組みを推進します。
- ・気象変動も考慮し、熱中症や大雪・大雨への対応を強化。

美しく

住んでよかったと思うまち

- ・立志教育を推進し、将来を担うリーダーを育成します。
- ・正しい国語・歴史・道徳教育を充実発展させ、武道教育を推進します。
- ・ボランティアなどに参加する公益活動を支援し、公益コミュニティを充実させ、みんなに居場所のあるまちを目指します。
- ・桜や公園、自然など、美しい環境を維持発展させ、次世代に渡していきます。
- ・交通死亡事故ゼロを目指します。

行革推進



安心安全な水の
安定供給

- ・各種市民相談を維持し、社会の変化に対応できる柔軟な体制を整えます。
- ・行政の無駄・無理・ムラをチェックし、もったいない精神で行革を推進。
- ・新たなテクノロジーの活用による効率化。
- ・公共施設の長寿命化・建て替え・統合など、計画的な維持管理でコスト削減
- ・子供にツケをまわさない
- ・PFASについては現在国の暫定目標値を下回っているが、国の動向を注視しつつ、安全な水道水の提供を続けるための施設整備を推進します

至誠通天 政治を身近に！

